

4、めざすべき職員像

方針策定の背景や目的からは、職員には地方分権による地域経営の視点を持つこと、行財政改革と新たな公共づくりに向け市民と汗をかくこと、やる気をもって自ら率先して地域課題の解決に取り組むことなどが求められているといえます。

また、人事制度を見直し、職員が持てる能力を発揮できる組織、簡素で効率的な組織、人材の把握と活用ができる組織としていかなければなりません。

更に、市民アンケートや職員アンケート結果からは、笑顔、親切、丁寧、改革、問題意識、チャレンジといったキーワードが浮かび上がり、市長提唱の接遇日本一、迅速な事務処理、積極的な情報入手、総合計画の着実な進展にもつながってきます。

特に、雲南市では地域自主組織等の活動が進展しつつある中、市民と地域、行政が共に「公共」についての真摯な議論を進めています。

このことから、これからは市民と協働を心がける職員が求められ、そのために必要なことは、「市民とともに考え、行動すること」であり、地域を大事に考え、必要な解決策を市民とともに見つけ出そうと心がけることであると考えます。このことは、「接遇」とともに市民と行政の信頼関係をつくる要素といえます。

以上を踏まえ、次の5つの要素をもつ職員を「めざすべき職員像」としました。

ふるさとに誇りを持ち、市民への奉仕と協働を心がける職員
笑顔があり親切丁寧で迅速な対応ができる職員
改革意識を持ち新たな課題に挑戦する職員
自己啓発意欲を持ち能力を高める職員
公平・誠実で市民から信頼される職員

ふるさとに誇りを持ち、市民への奉仕と協働を心がける職員

地域に誇りと愛情を持ち理解を深めようとする、市民の立場に立って考え行動することができる、地域の一員として協働を心がけ、行政活動への市民参画を意識して仕事を進めることができる職員のことです。

笑顔があり親切丁寧で迅速な対応ができる職員

基本的な接遇能力を身につけ、親切丁寧で心のこもった対応ができる、市民からの相談に対し、的確な状況判断のもと迅速で正確な対応に努めようとする職員のことです。

改革意識を持ち新たな課題に挑戦する職員

積極的・主体的に課題に挑戦しようとする、問題意識・コスト意識・スピード感を持ち建設的な言動ができる、情報収集に努め、仕事に情熱とビジョンを持っている職員のことです。

自己啓発意欲を持ち能力を高める職員

専門知識や技能を磨き業務にいかそうとする、公務に対する幅広い識見を持って住民と接しようとする職員のことです。

公平・誠実で市民から信頼される職員

人権感覚に優れ公平公正なサービスに努めようとする、公務員として倫理観を備えた行動をとり市民に信頼される、責任感と協調性をもって課題解決にあたらうとする職員のことです。